

安芸高田市民モニター 集約結果

【第3回：災害時における住民の避難行動について】 調査結果報告書

集計に当たっての注意

- 調査結果の数値は、原則として回答率（％）で表わし、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表記しています。これに伴い、「単数回答」の合計値が100.0%前後を増減する場合があります。
- 本文やグラフ、数表上の選択肢標記は、場合によっては語句を簡略化します。

調査実施期間

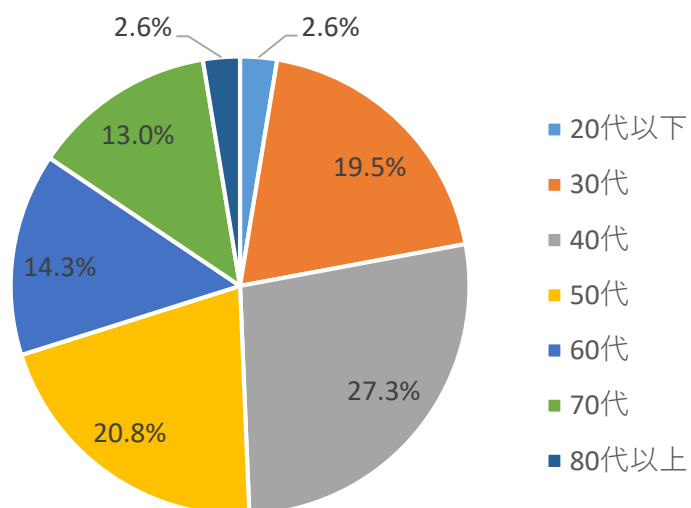
2022年9月16日（金）～9月26日（月）

有効回答者数：77人

性別	全体数	回答者数	割合
男性	46	35	76.1%
女性	52	42	80.8%
不明	0	0	-
合計	98	77	78.6%

回答者の年代

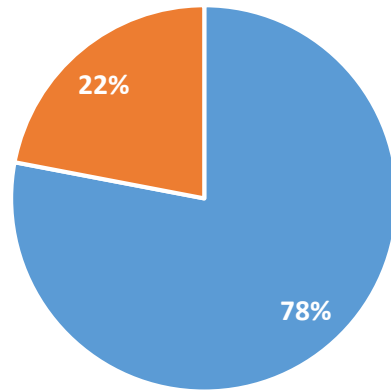
年代	回答者数	割合
20代以下	2	2.6%
30代	15	19.5%
40代	21	27.3%
50代	16	20.8%
60代	11	14.3%
70代	10	13.0%
80代以上	2	2.6%



【設問1】 あなたは災害時に避難情報が発令された場合は避難することが必要と思いますか？【単数回答】

- ・約8割の方が避難情報が発令された場合は、避難することが必要と考えている。

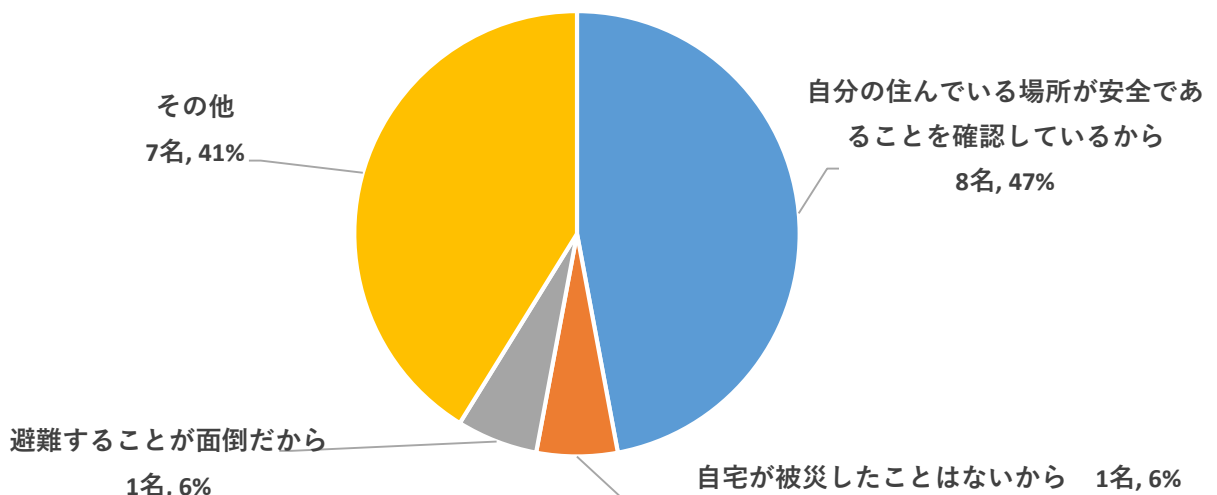
	回答者数	割合
必要と思う	60	78%
必要だとは思わない	17	22%



■ 必要と思う ■ 必要だとは思わない

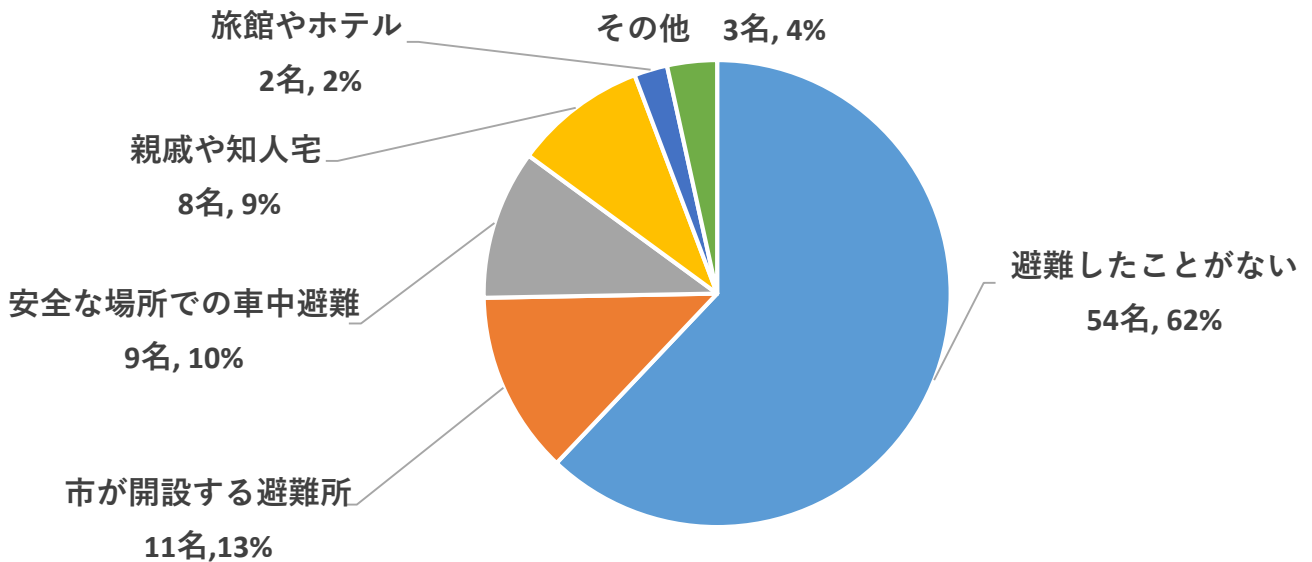
【設問2】 【設問1】で災害時に避難することが必要だと思わないと答えた方に伺います。その理由は、次の選択肢のうち、どれに最も該当しますか？【単数回答】

- ・避難することが必要ないと答えた方の約半数は、自分の住んでいる場所が安全であることを確認している。



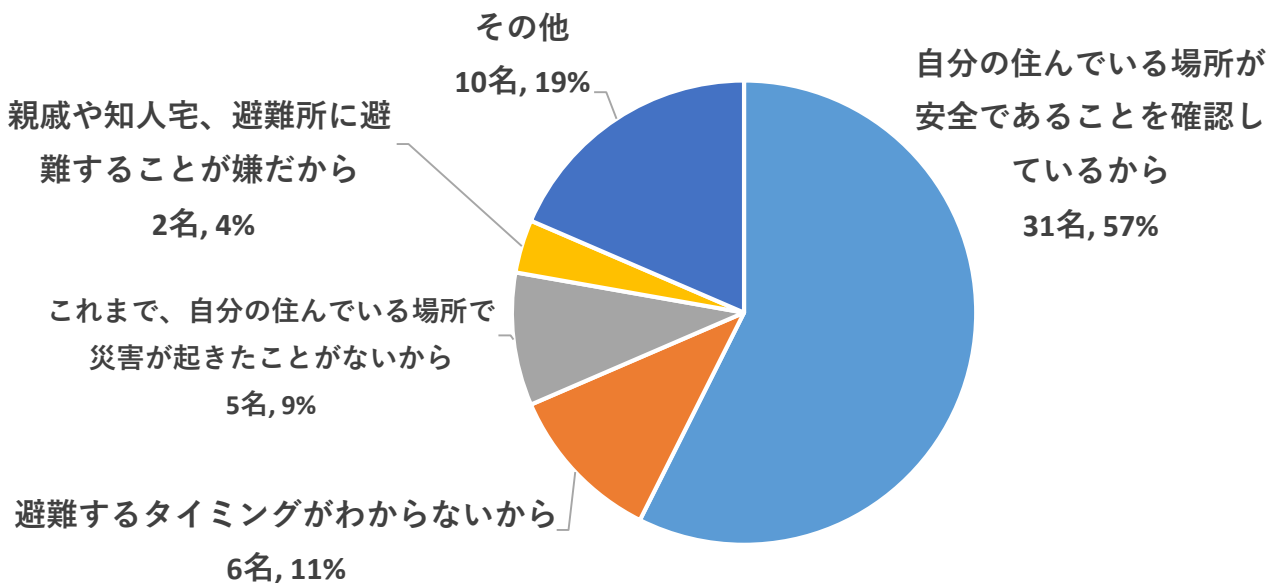
【設問3】あなたは、これまで災害時に次のいずれかの施設等に避難したことがありますか？【複数回答】

- ・避難をしたことがない方が6割を超えている。



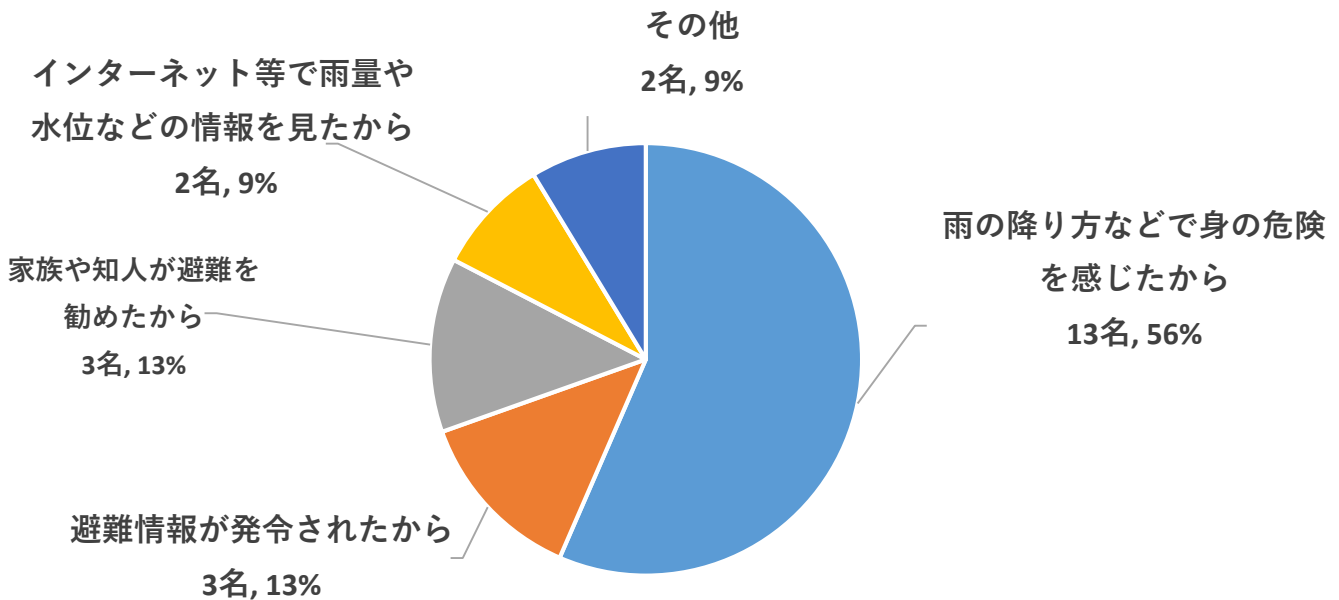
【設問4】【設問3】で避難したことがない方に伺います。その理由は、次の選択肢のうちどれに最も該当しますか？【単数回答】

- ・避難をしたことがない方の約6割は「自分の住んでいる場所が安全であることを確認しているから」避難することが必要だと思っていない。



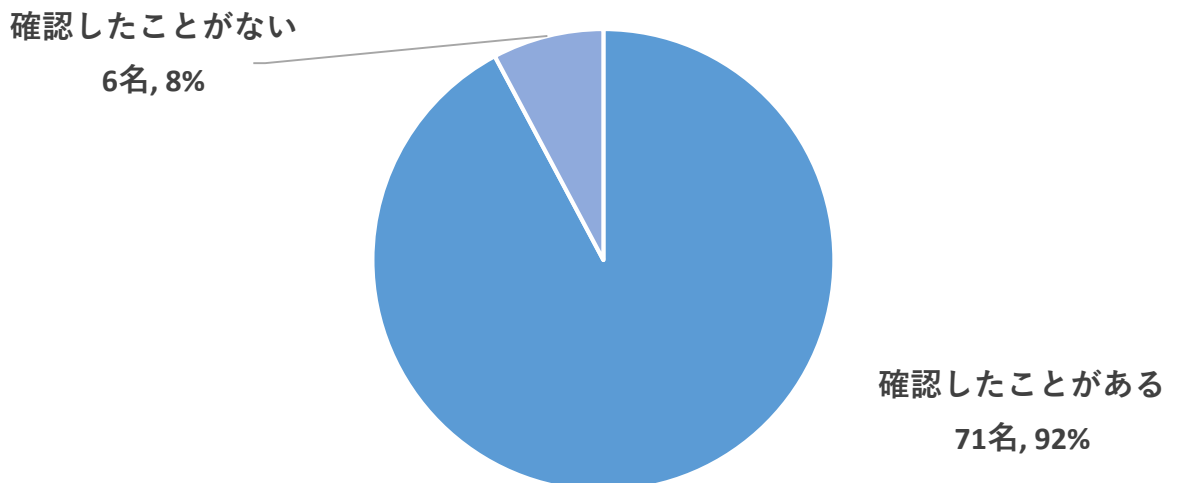
**【設問5】 【設問3】で避難したことがある方に伺います。
その理由は、次の選択肢のうちどれに最も該当しますか？【単数回答】**

- ・避難をしたことがある方の約6割は、身の危険を感じて避難をしている。
- ・避難情報の発令により避難をした方は約1割。



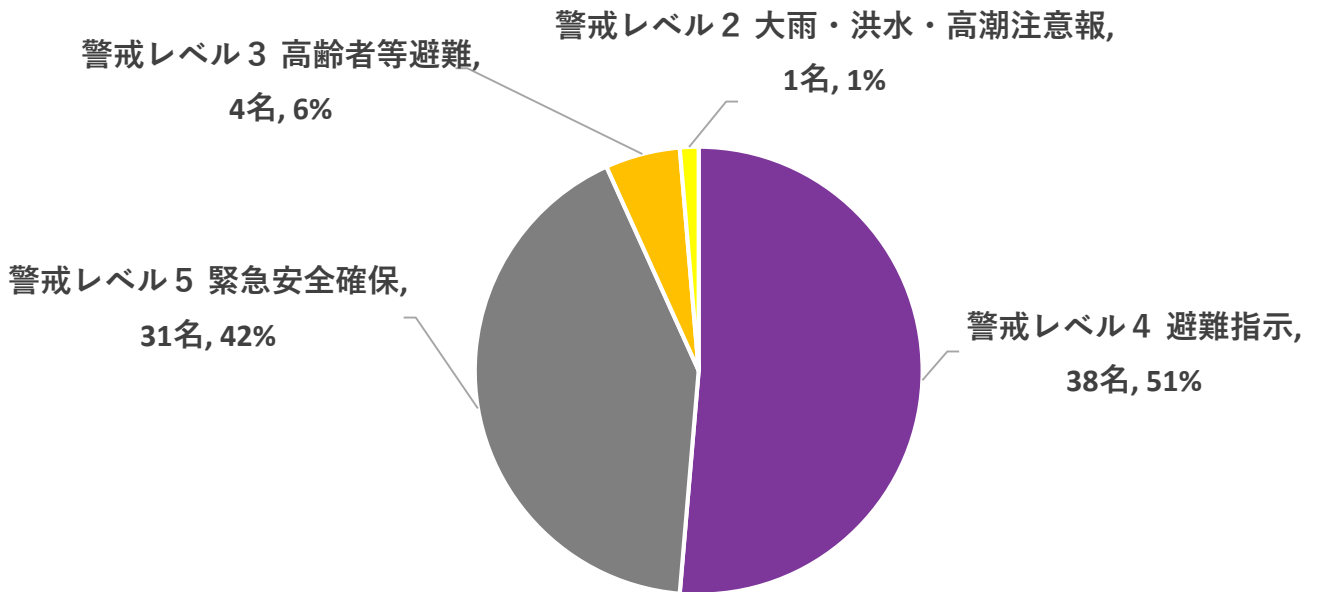
【設問6】 あなたは、ハザードマップで自分の住んでいる場所の災害リスクを確認したことがありますか？【単数回答】

- ・9割以上の方はハザードマップを確認したことがある。



【設問7】あなたは、次の避難情報等のうち、どの情報で避難をしますか？【単数回答】

- ・警戒レベル4までに避難行動が必要であるが、「警戒レベル5 緊急安全確保」で避難をする方が約4割いる。



警戒レベル	新たな避難情報等
5 災害発生 または切迫	緊急安全確保
警戒レベル4までに必ず避難!	
4 災害の 恐れ高い	避難指示
3 災害の 恐れあり	高齢者等避難
2 気象状況 悪化	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1 今後気象状況 悪化の恐れ	早期注意情報(気象庁)

※災害の状況を市が確実に把握できない場合があるため、「緊急安全確保」は発令しない場合があります。

【設問8】あなたは、避難する人を増やすためには、どのような施策が必要と思いますか？

・避難の声掛けに関する施策が必要と思われる方が最も多い。

